

総務・経済常任委員会レポート

<産業経済課 調査項目> 5月28日開催

- 1 キヨスク後継店舗の運営について
- 2 ニラ共選施設の更新について

<まちづくり新幹線課 調査項目> 6月5日開催

- 1 人口減少対策について
- 2 駅周辺整備事業について
- 3 観光交流センターについて
- 4 平成27年度北海道新幹線木古内駅開業記念事業について

総務・経済常任委員会は、3月定例会以降、所管事務調査を2回にわたり開催し、6月定例会において「所管事務調査報告」を行いましたので、その内容についてお知らせします。

(1)人口減少対策について

人口減少問題は、最重要課題として平成26年度第4回木古内町定例会でも所管事務調査報告書の中で報告している。庁舎内では、すでに設置済みの「人口減少対策検討会議」と並行して「まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会」を設置する旨の報告を受けた。地域住民をはじめ町内各団体に要請し選出される委員で構成することだが、柔軟かつアイデア溢れる対策案を望むことから、若年層や女性を含む幅広い人選を要望する。



ニラ共選施設現地調査（知内町）

新聞やメディアで報道される機会も多く、町内外で新幹線駅開業の気運が高まっているようにも見えるが、町民の盛り上がりはそれほどではなく、木古内町の知名度も広がりを見せていない。今後、大きな事業費も組み立てている各種開業記念事業について内容の精査をさらに進め、町内外へのPRや町民の開業気運を高める方策を実施すべきであり、新幹線開業後につながる事業展開となることを強く要望する。

(2)平成27年度北海道新幹線木古内駅開業記念事業について

新幹線開業までおよそ10ヶ月を切り、様々な開業記念事業が進められている。